

## 評価細目の第三者評価結果

### 1 共通項目

#### 評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

##### I-1 理念・基本方針

I-1-(1) 理念、基本方針が確立されている。		第三者評価結果
	I-1-(1)-① 理念が明文化されている。	Ⓐ・B・C
	I-1-(1)-② 理念に基づく基本方針が明文化されている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：          法人のシンボルマークである3つのハート「元気な心」「思いやりの心」「豊かな心」を用いて、基本理念として明文化している。          理念に基づいた基本方針や具体的な保育目標を明文化している。</p>		
改善できる点/改善方法：		
I-1-(2) 理念や基本方針が周知されている。		
	I-1-(2)-① 理念や基本方針が職員に周知されている。	Ⓐ・B・C
	I-1-(2)-② 理念に基本方針が利用者等に周知されている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：          園内での研修や会議において、年度初めや新人研修時の読み合わせ、指導計画の見直し時などに再確認している。          利用者等への周知については、玄関先や教室に掲示したり、ホームページや入園のしおりに記載したり、入園式、行事や懇談会の際に保護者にわかりやすく説明する等して周知に努めている。</p>		
改善できる点/改善方法：		

##### I-2 事業計画の策定

I-2-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		第三者評価結果
	I-2-(1)-① 中・長期計画が策定されている。	Ⓐ・B・C
	I-2-(1)-② 中・長期計画を踏まえた事業計画が策定されている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：          中・長期ニーズ動向を予測し、3ヵ年の計画を策定している。民営化を引き継ぎ、8年目に入ったところであるが、その間のニーズ変遷を踏まえ、今後のニーズに対応すべく策定されている。          事業計画の策定は、中・長期計画を踏まえ、経営状況を分析し、保育・児童福祉制度動向や変化するニーズを把握し、施設の地域性や独自性を反映させて策定されている。具体的なニーズとしては、駅前立地の特性から愛知県へ電車通勤をされる方にも利便性が高く、白山校区だけでなく、様々な校</p>		

区からの入園希望がある。また、延長保育のニーズも多い。園児数の推移や希望見込み等から、定員を60名から90名に増やす等ニーズに応じている。	
改善できる点/改善方法：	
I-2-(2) 事業計画が適切に策定されている。	
I-2-(2)-① 事業計画の策定が組織的に行われている。	Ⓐ・B・C
I-2-(2)-② 事業計画が職員に周知されている。	Ⓐ・B・C
I-2-(2)-③ 事業計画が利用者等に周知されている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>各種職員会議で意見が出され、リーダー会議等で計画に反映されるようにしている。</p> <p>園内研修や会議で説明することで職員への周知を図っている。</p> <p>保護者に対しては年度初めの保護者会総会、保育参観時等の機会を捉え、説明している。参加されない保護者についてはクラス担任が個々に説明している。またクラスだよりや保育園だよりに記載し、配布している。</p>	
改善できる点/改善方法：	

### I-3 管理者の責任とリーダーシップ

I-3-(1) 管理者の責任が明確にされている。		第三者評価結果
I-3-(1)-① 管理者自らの役割と責任を職員に対して表明している。		Ⓐ・B・C
I-3-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。		A・Ⓑ・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>朝礼や職員会議等で役割や責任について説明している。法令等の理解については、関係法令等の研修会の参加等を通じて積極的に遵守法令の情報を収集し、本部の総務担当等にも協力を仰ぎながら、園内研修等で周知を図っている。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p> <p>長年の経験に培われた保育観に基づき、保育運営や実践がなされている。しかし、保育関係法令もここ近年、改廃が多く、年々更新させていくので、重要度別や項目別などにリスト化し一覧性を高め、常に新たな根拠法の周知に向けた取り組みに期待したい。</p>		
I-3-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
I-3-(2)-① 質の向上に意欲を持ちその取組に指導力を発揮している。		Ⓐ・B・C
I-3-(2)-② 経営や業務の効率化と改善に向けた取組に指導力を発揮している。		A・Ⓑ・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>園長は、職員の質の向上に意欲を持ち、保育の資の向上を図るべく取り組んでいる。また、運営上の課題を明確化し、改善に向けた取り組みに指導力を発揮している。また、現場の保育士への権限移譲に努め、業務を通じた人材育成に心がけている。経営や業務の効率化と改善については、経費節約</p>		

や効率的かつ有効な予算の使い方等を工夫している。
改善できる点/改善方法： 長年の経験に培われた保育観に基づき、保育運営や実践がなされている。しかし、社会福祉法人改革の流れや近年の保育園を取り巻く制度や経営環境の変化に対応すべく、保育園の経営体質の強化に向けた取り組みがより必要になる。さらなる経営分析と改善に向けた取り組みに期待したい。

## 評価対象Ⅱ 組織の運営管理

### Ⅱ-1 経営状況の把握

Ⅱ-1-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。	第三者評価結果
Ⅱ-1-(1)-① 事業経営をとりまく環境が的確に把握されている。	Ⓐ・B・C
Ⅱ-1-(1)-② 経営状況を分析して改善すべき課題を発見する取組を行っている。	Ⓐ・B・C
Ⅱ-1-(1)-③ 外部監査が実施されている。	Ⓐ・B・C
良い点/工夫されている点： 保育関係の動向については、各種研修会への参加等を通して情報収集を行い、職員に周知を図っている。 地域ニーズについては、関係機関、地域団体との連携や、園庭開放、子育て相談等を通して地域の未就園児等のニーズの把握に努め、未満児の一時預かり等のニーズに応え、対応している。職員会議での話し合いの中で、経営状況に関心を高めてもらうよう努めている。 公認会計士事務所による経営分析や指導を受けている。	
改善できる点/改善方法：	

### Ⅱ-2 人材の確保・養成

Ⅱ-2-(1) 人事管理の体制が整備されている。	第三者評価結果
Ⅱ-2-(1)-① 必要な人材に関する具体的なプランが確立している。	Ⓐ・B・C
Ⅱ-2-(1)-② 人事考課が客観的な基準に基づいて行われている。	Ⓐ・B・C
良い点/工夫されている点： 採用予定については園長が法人本部に希望を伝える等、人材確保に努めている。 目標管理制度による人事考課を実施している。年度初めに保育士個々で自己啓発目標を設定し、年2回の面談により進捗状況等を確認している。	
改善できる点/改善方法：	
Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。	
Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し必要があれば改善する仕組みが構築されている。	Ⓐ・B・C

Ⅱ－２－（２）－② 職員の福利厚生や健康の維持に積極的に取り組んでいる。		Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>関連する資格の取得費用の補助や勤務として受講させるなど、資格取得を促している。また、有給休暇の取得目標日数を設けて取得を促している。取得状況をチェックし、バランスのとれた職員配置に留意して勤務表を作成している。法人の取り組みとして、専門家によるメンタルフォローがあり、いつでも専門家に相談できる体制が確立されている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ－２－（３） 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
Ⅱ－２－（３）－①	職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅱ－２－（３）－②	個別の職員に対して組織としての教育・研修計画が策定され計画に基づいて具体的な取組が行われている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅱ－２－（３）－③	定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>保育課程の中で研修の基本姿勢が明示されている。</p> <p>担当別、年齢別、経験別、各職位別等、職員個々に着目した研修の年間計画が策定されている。</p> <p>研修後は復命報告の提出や伝達研修等を通して職員全体に周知し、評価・見直しをして、次の研修へ反映させている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ－２－（４） 実習生の受入れが適切に行われている。		第三者評価結果
Ⅱ－２－（４）－①	実習生の受入れと育成について基本的な姿勢を明確にした体制を整備し、積極的な取組をしている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>受け入れにあたり、担当者を決め、各種養成校が作成しているオリエンテーション資料を用い、事前のオリエンテーションを行っている。毎日、振り返りの機会を持ち、実習生の気づきを促している。園の使命として積極的に受け入れている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

### Ⅱ－３ 安全管理

Ⅱ－３－（１） 利用者の安全を確保するための取組が行われている。		第三者評価結果
Ⅱ－３－（１）－①	緊急時（事故、感染症の発生時など）における利用者の安全確保のための体制が整備されている。	A・Ⓑ・C
Ⅱ－３－（１）－②	災害時に対する利用者の安全確保のための取組を行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ

II-3-(1)-③ 利用者の安全確保のためにリスクを把握し対策を実行している。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 避難訓練、防災訓練、不審者侵入時訓練、救急救命訓練等、定期的に実施し評価、見直しを行っている。災害時に備え、おやつ等の飲食物やオムツ類などの備蓄を備えている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法： 今後、ヒヤリハット事例のさらなる活用等、事故防止策を職員会議等で話し合い、職員の安全確保に対するさらなる意識の向上に向けた取り組みに期待したい。</p>	

## II-4 地域との交流と連携

II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。	第三者評価結果
II-4-(1)-① 利用者と地域とのかかわりを大切にしている。	Ⓐ・B・C
II-4-(1)-② 事業所が有する機能を地域に還元している。	Ⓐ・B・C
II-4-(1)-③ ボランティア受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	A・Ⓑ・C
<p>良い点/工夫されている点： 地域の商店街や文化祭、金融機関等で作品を展示している。また、夏祭りや文化祭での催しとして、主催者からの依頼を受け、ソーラン節を披露している。近隣の他の保育園との交流もある。園庭や遊戯室を保護者会に開放している。</p>	
<p>改善できる点/改善方法： 今後、ボランティアの受け入れについて注意事項などを示したマニュアルの作成等、事故やトラブル等のさらなる防止に向けた取り組みに期待したい。</p>	
II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。	
II-4-(2)-① 必要な社会資源を明確にしている。	Ⓐ・B・C
II-4-(2)-② 関係機関との連携が適切に行われている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 保育に関連する社会資源をリスト化し、把握できている。 虐待や障がいなどによる要保護のケースにおいて、市や子ども・若者総合支援センター、発達支援センター等の連携が図られている。近隣においては民生児童委員や見守り隊からの情報提供があり、対応している。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
II-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。	第三者評価結果
II-4-(3)-① 地域の福祉ニーズを把握している。	Ⓐ・B・C
II-4-(3)-② 地域の福祉ニーズに基づく事業・活動が行われている。	Ⓐ・B・C

<p>良い点／工夫されている点： 地域の商店街からの依頼に応じ、七夕やクリスマスなどの季節感のある飾り物を作成し、展示している。地域の主任児童委員との連携により要保護などの事例に対応している。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

### 評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

#### Ⅲ－１ 利用者本位の福祉サービス

Ⅲ－１－（１） 利用者を尊重する姿勢が明示されている。	第三者評価結果
Ⅲ－１－（１）－① 利用者を尊重したサービス提供について共通の理解をもつための取組を行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅲ－１－（１）－② 利用者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点： 毎年、新年度に備え、3月末の卒園式後に理念や基本方針に則った保育指針や保育目標等について話し合っている。また、職員会議等で人権の尊重について話し合うとともに、人権の尊重について記載された保育課程を園内に掲示している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
Ⅲ－１－（２） 利用者満足の向上に努めている。	
Ⅲ－１－（２）－① 利用者満足の向上を意図した仕組みを整備し、取組を行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点： 家族が参加する行事の後には、アンケートを実施する等して、意向の把握に努め、職員会議等で話し合う等して分析し、次の行事計画に活かしている。集計結果や意見、それらに対する対応策については保育園だよりや保護者会などで報告して周知を図っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
Ⅲ－１－（３） 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。	
Ⅲ－１－（３）－① 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅲ－１－（３）－② 苦情解決の仕組みが確立され十分に周知・機能している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅲ－１－（３）－③ 利用者からの意見等に対して迅速に対応している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ

<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>玄関には意見箱を設置している。送迎時には保護者に対し、気持ちの良い挨拶を意識している。フリーの職員を待機させ、声をかけ、悩み等があればゆっくり聞く等、配慮している。</p> <p>苦情解決の流れや第三者委員、担当窓口等を明記した案内を玄関に掲示している。</p> <p>意見や苦情については職員会議で検討しているが、対応を急ぐ必要のある内容の場合には、園長に報告の上、即時対応している。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

### Ⅲ－２ サービスの質の確保

Ⅲ－２－（１） 質の向上に向けた取組が組織的に行われている。		第三者評価結果
	Ⅲ－２－（１）－① サービス内容について定期的に評価を行う体制を整備している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅲ－２－（１）－② 評価結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にし、改善策・改善実施計画を立て実施している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>年に2回、チェックリストを用いて保育士個々に自己評価を行い、自身の振り返りを行っている。自己評価を基に園長と面談を行い、次に向けた目標を設定し、取り組んでいる。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

Ⅲ－２－（２） 提供するサービスの標準的な実施方法が確立している。		第三者評価結果
	Ⅲ－２－（２）－① 提供するサービスについて標準的な実施方法が文書化されサービスが提供されている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅲ－２－（２）－② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>個々のサービスの標準的な実施方法については、個々のサービスに応じた各種マニュアルを作成し、職員周知に努めている。</p> <p>職員会議で実施方法について見直しが図られている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅲ－２－（３） サービス実施の記録が適切に行われている。		
	Ⅲ－２－（３）－① 利用者に関するサービスの実施状況の記録が適切に行われている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅲ－２－（３）－② 利用者に関する記録の管理体制が確立している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ

Ⅲ－２－（３）－③ 利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>個別指導記録に日々の様子を記載している。エピソードに基づいた記述に留意し、成長が読み取れる記録となるように工夫している。</p> <p>記録は鍵のかかる書庫に保管し、厳重に管理している。</p> <p>記録を基にケース会議等で情報を共有している。体調不良による早退等、急ぎの情報共有については遅番ノートを活用している。</p>	
改善できる点／改善方法：	

### Ⅲ－３ サービスの開始・継続

Ⅲ－３－（１） サービス提供の開始が適切に行われている。	第三者評価結果
Ⅲ－３－（１）－① 利用希望者に対してサービス選択に必要な情報を提供している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅲ－３－（１）－② サービスの開始にあたり利用者等に説明し同意を得ている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>入園案内のパンフレットやホームページで情報の提供をしている。</p> <p>保護者からの問い合わせには、基本理念、方針からサービス内容、薬、送迎時の停車位置や駐車場の件等、細部に渡り、丁寧に説明している。選択にあたり、園児が生活する様子等も見学してもらい、入園していただいている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
Ⅲ－３－（２） サービスの継続性に配慮した対応が行われている。	
Ⅲ－３－（２）－① 事業所の変更や家庭への移行などにあたりサービスの継続性に配慮した対応を行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>転居などの際には、継続性に配慮して転園先との連携を図るようにしている。卒園時には、入学する小学校に保育所児童保育要録を送付している。卒園後も小学校での生活を見学に行く機会があり、連携を図ることができている。</p>	
改善できる点／改善方法：	

### Ⅲ－４ サービス実施計画の策定

Ⅲ－４－（１） 利用者のアセスメントが行われている。	第三者評価結果
Ⅲ－４－（１）－① 定められた手順に従ってアセスメントを行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ

<p>良い点／工夫されている点： 園で統一したアセスメントシートを活用し、家庭状況や心身の状態等を把握している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>Ⅲ－４－（２） 利用者に対するサービス実施計画が策定されている。</p>	
<p>Ⅲ－４－（２）－① サービス実施計画を適切に策定している。</p>	<p>Ⓐ・Ｂ・Ｃ</p>
<p>Ⅲ－４－（２）－② 定期的にサービス実施計画の評価・見直しを行っている。</p>	<p>Ⓐ・Ｂ・Ｃ</p>
<p>良い点／工夫されている点： アセスメントシートに基づいたニーズや課題の把握に加え、地域の特徴を踏まえた園独自の方針や保育課程に基づき、指導計画を作成している。 計画は職員会議で定期的に評価、見直しを行っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

## 評価細目の第三者評価結果 (児童分野 保育所)

### 評価対象Ⅳ 保育所保育の基本

#### Ⅳ－１ 養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
Ⅳ－１－（１） 保育所の保育の方針や目標に基づき、発達過程を踏まえ、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に即した保育課程を編成している。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点：            基本理念三つのハート(思いやりの心、豊かな心、元気な心)を基本に各年齢ごとに保育課程を編成している。未満児クラス、幼児クラスの各リーダーの保育士が主任と共にリーダー会を行い、実践についての活動や見直しについて連携を密に行っている。長時間保育を利用する保護者が多く、家庭の実態にも配慮して保育課程を編成している。</p>	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－１－（２） 乳児保育のための適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点：            乳児室には広いテラスが作られ、乳児の遊び場になっている。また温度、湿度に配慮し、布を使った手作りおもちゃを用意する等、温かな雰囲気になるように工夫している。午睡用のベッドは折りたたみ式の汗を脱す木製のベッドが用意されている。調乳室はリフォームされ、清潔で機能的である。遊びのコーナー、おむつ交換のコーナー等、適切な環境が整備されている。また連絡帳は保護者にその子の育ちの様子をきめ細やかに伝える手段として活用されている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－１－（３） １・２歳児の保育において養護と教育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点：            保育室は食事をするコーナーと活動するスペースを区分して子どもたちが自発的に行動できるように配慮している。持ち物の収納スペースにはわかりやすいように個人別のシールが付けられている。またトイレの手洗い場は、自動で水が出るようになっており、食事やおやつの前には手洗いをした後は、ペーパータオルを使用している。長時間利用する子どもの保護者や土曜日出勤の保護者とのコミュニケーション手段として連絡ノートを活用することで細やかな情報交換に努めている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－１－（４） ３歳以上児の保育において養護と教育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点：            各幼児クラスのリーダー職員で構成するリーダー会があり、クラスの取り決めを行ったり、以上児の子どもの一貫した活動ができるように話し合っている。縄跳び、けん玉等のおもちゃを好きな時に遊ぶことができるように用意している。体育遊びは外部から指導者を招き、年齢ごとに発達に沿った指導が行われている。行事の時には縦割りで行動したり、食事も異年齢で食べたりしている。異年齢保育を行うことで障がいのある子や年少児に対する心が自然に育つよう配慮している。</p>	

改善できる点／改善方法：	
IV-1-(5) 小学校との連携や就学を見通した計画に基づいて、保育の内容や方法、保護者とのかかわりに配慮されている。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>当園には8校区という広域の範囲から子どもたちが通園しているが、就学前に各校区の小学校の校長が聞き取りに来たり、各校を園の行事に招待する等、連携を深めている。小学校の授業参観には園長と主任が学校を訪問しており、卒園児の様子を見る良い機会となっている。また小学校の運動会、お店屋さんごっこ等の行事に招待を受けている。</p>	
改善できる点／改善方法：	

#### IV-2 環境を通して行う保育

	第三者評価結果
IV-2-(1) 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできるような人的・物的環境が整備されている。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>未満児の教室は温度、湿度について特に配慮しているほか、机や椅子をテラスに出して広く活動する場を作る等してゆったりと遊べるスペースがある。以上児の教室には、ままごとのコーナー等遊びが自由にできる環境がある。また様々な体験をさせていこうと、体育指導、英語指導、習字指導、S I (Structure of intellect) あそび、造形あそび等の指導を実施している。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(2) 子どもが基本的な生活習慣を身につけ、積極的に身体的な活動ができるような環境が整備されている。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>基本的な生活習慣について年齢別に発達チェック表を用い、年2回確認し、指導している。例えば、食に関する生活習慣を身につけてもらうように、お箸の向き、ご飯や汁物の置き場所等、細部に渡り指導している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p> <p>都市型保育園であり、子どもの人数に対して園庭が狭いようである。交替で広く使える日を設ける等、毎日の生活の中で主体的にのびのびと活動できる場を作るよう、今後とも継続して工夫に向けた取り組みに期待したい。</p>	
IV-2-(3) 子どもが主体的に活動し、様々な人間関係や友だちとの協同的な体験ができるような人的・物的環境が整備されている。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>3歳児から当番活動をしており、朝の会や給食前の挨拶を行い、年長児は各クラスを回って台拭きをしたり、保育士が子どもたちに読む本を選んで渡す等の役割を果たしている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(4) 子どもが主体的に身近な自然や社会とかかわれるような人的・物的環境が整備されている。	(A)・B・C

<p>良い点／工夫されている点：          当園の周りには3つの公園があり、また金華山には歩いて行ける距離にあるので、十分に自然にふれあう機会がある。公園では落ち葉やドングリ拾い等、季節感のある素材を利用した遊びを行っている。また園で借りている畑でさつまいもを育てたり、芋づるを使ったリース作りの創作活動をしたりしている。地域の老人会の来訪や近隣の高齢者施設が行っている各種行事への参加等、地域の高齢者とふれあう機会に恵まれている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-2-(5) 子どもが言葉豊かな言語環境に触れたり、様々な表現活動が自由に体験できるような人的・物的環境が整備されている。</p>	<p>(A)・B・C</p>
<p>良い点／工夫されている点：          2歳児から本の貸し出しを行っている。読み聞かせ活動では、一日に3回、読み聞かせたり、読みたい本の希望を定期的に聞く等、図書環境を整えている。子どもたちがゆったりと落ち着いて保護者の迎えを待てるように手遊びやカルタ取り、言葉遊び等、言語環境を積極的に進めている。楽器を演奏する等、表現活動を楽しむ教材もある。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

#### IV-3 職員の資質向上

<p>IV-3-(1) 保育士等が主体的に自己評価に取り組み、保育の改善が図られている。</p>	<p>第三者評価結果 (A)・B・C</p>
<p>良い点／工夫されている点：          保育士それぞれが目指す保育目標を立て、長期、短期の取り組みを行い、年2回、園長による面談で自己評価をし、振り返る機会がある。また研修については、出席を義務づけるものや本人の希望によるものがあるが、積極的に受講を勧め、保育の質の向上に努めている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

#### 評価対象V 子どもの生活と発達

##### V-1 生活と発達の連続性

<p>V-1-(1) 子ども一人ひとりを受容し、理解を深めて働きかけや援助が行われている。</p>	<p>第三者評価結果 (A)・B・C</p>
<p>良い点／工夫されている点：          職員の笑顔がとても良い。それぞれ保育士は一人ひとりをやさしく受容するよう心がけている。各年齢ごとにリーダーとなる保育士が他の保育士たちと連携を取りながら保育を行っている。また要保護児童に対しては、保健師や関係機関と連携を取り、家庭環境の調整を行っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>V-1-(2) 障害のある子どもが安心して生活できる保育環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。</p>	<p>(A)・B・C</p>
<p>良い点／工夫されている点：          園舎は、手すり、床張りを行い、トイレもバリアフリーとなっている。障がいがある子もない子と一緒に過ごし、特別視することなく共に成長している。保護者との連携を大切にし、専門機関の助言も受けている。また障がいに関する研修についても積極的に参加している。</p>	

改善できる点／改善方法：	
V-1-(3) 長時間にわたる保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>長時間保育では園児の受け入れをする入口を限定し、安全に配慮している。またゆったりと過ごせるように畳や絨毯を敷き、ごろりと寝転がったり、思い思いに過ごせるようにしている。長時間用のおもちゃや開ける曜日を決めた引き出しを用意して、楽しめる環境を整えている。</p>	
改善できる点／改善方法：	

## V-2 子どもの福祉を増進することに最もふさわしい生活の場

V-2-(1) 子どもの健康管理は、子ども一人ひとりの健康状態に応じて実施している。	第三者評価結果 (A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>未満児は連絡帳で健康状態を把握している。朝夕の保護者とのコミュニケーションを密にし、情報を得るようにしている。常勤看護師が日常の健康状態を把握し、職員全員が周知に努めている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
V-2-(2) 食事を楽しむことができる工夫をしている。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>子どもたちで育てたさつまいもを収穫した時は、薄く切ってホットプレートで焼き、みんなで食べている。夏野菜は食材として利用している。異年齢で会食したり、店屋さんごっこでは喫茶店や食べ物のお店も人気があるとのことである。</p>	
改善できる点／改善方法：	
V-2-(3) 乳幼児にふさわしい食生活が展開されるよう、食事について見直しや改善をしている。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>子どもたちの喫食状況について各クラスで毎日記入して、毎月提出している。野菜の切り方、皿の盛りつけ方等、調理員が年齢に合った調理を提供している。また栄養士が食に関する紙芝居を各クラスを回って見せる等、食育に力を入れている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
V-2-(4) 健康診断・歯科健診の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させている。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>常勤看護師による健康管理がきめ細やかに行われている。保護者には健康に関する内容についてわかりやすく記載した保健だよりを配布している。紙芝居や絵本で歯みがきの大切さや手洗いの仕方等</p>	

指導している。
改善できる点/改善方法：

### V-3 健康及び安全の実施体制

V-3-(1) アレルギー疾患、慢性疾患等をもつ子どもに対し、主治医からの指示を得て、適切な対応を行っている。	第三者評価結果 ①・B・C
良い点/工夫されている点： アレルギー食については特別トレーで名札をつけ、わかりやすくしている。そしてチェック表により担任と主任保育士が食前と食後の状態を確認している。	
改善できる点/改善方法：	
V-3-(2) 調理場、水周りなどの衛生管理が適切に実施され、食中毒等の発生時に対応できるような体制が整備されている。	①・B・C
良い点/工夫されている点： 環境衛生検査を年3回、実施している。管理栄養士が中心となり、調理員と共に衛生に留意しながら食事の提供を行っている。	
改善できる点/改善方法：	

### 評価対象VI 保護者に対する支援

#### VI-1 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
VI-1-(1) 子どもの食生活を充実させるために、家庭と連携している。	①・B・C
良い点/工夫されている点： 未満児は連絡ノートで家庭での食べ具合や健康状態を把握している。週2回、展示食を行ったり、食材の産地紹介を行い、園での食事について保護者の関心を促している。行事食や季節の料理のレシピを掲載した給食だよりや献立表を配布し、子どもたちの食生活の充実に努めている。	
改善できる点/改善方法：	
VI-1-(2) 家庭と子どもの保育が密接に関連した保護者支援を行っている。	①・B・C
良い点/工夫されている点： 未満児は連絡ノートで毎日、情報交換をしている。毎日の送迎時のコミュニケーションの他、個人懇談は保護者の都合を考慮し、日程を組んでいる。保護者の相談は看護師か主任がいつでも対応できるようにしている。	
改善できる点/改善方法：	
VI-1-(3) 子どもの発達や育児などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通の理解を得るための機会を設けている。	①・B・C

<p>良い点／工夫されている点：          保育参加や懇談会等で子どもの成長や園での出来事等について、保護者と話し合う機会を設けている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>VI-1-(4) 虐待に対応できる保育所内の体制の下、不適切な養育や虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見及び虐待の予防に努めている。</p>	<p>(A)・B・C</p>
<p>良い点／工夫されている点：          記録に取り、全職員でケースカンファレンスを行い、虐待が疑われる場合には子ども相談センターに相談している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

## 評価対象Ⅷ 個別サービス着眼点（岐阜県独自項目）

### Ⅶ-1 安全管理面でのサービス

	<p>第三者評価結果</p>
<p>Ⅶ-1-(1) 外部からの侵入に対する対応策がとられている。</p>	<p>(A)・B・C</p>
<p>良い点／工夫されている点：          玄関は施錠し、防犯ベルを設置し、出入り口を限定する等、不審者の侵入対策を行っている。不審者訓練を行ったり、自治会や近隣住民の協力も得ている。さらに園庭に面したフェンスを高くすることを検討している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

### Ⅶ-2 保護者とのコミュニケーション

	<p>第三者評価結果</p>
<p>Ⅶ-2-(1) 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。</p>	<p>(A)・B・C</p>
<p>良い点／工夫されている点：          4月当初に年間の行事予定表を配布し、保護者の参加のために予定を立てやすくしている。また、玄関に連絡事項や日報等も保護者の目にとまりやすいよう掲示し、保育参加を促している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>Ⅶ-2-(2) 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。</p>	<p>(A)・B・C</p>
<p>良い点／工夫されている点：          保護者会の連絡活動の場を提供したり、保護者会に主任保育士が参加し、協議に加わっている。保護者会とは、交通安全教室「ぞうさんクラブ」や運動会、またクリスマス会、進級・卒園プレゼント、人形劇等の様々な行事を通じて連携している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

Ⅶ－３ 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
Ⅶ－３－（１） 保育所・幼稚園・小学校との連携した取組を行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：                      地元の夏祭りには近隣の保育園、幼稚園、小学校、中学校が参加し、情報交換やふれあいの場となっている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	